

## テーマ

# 地下閉鎖空間における救助技術の高度化

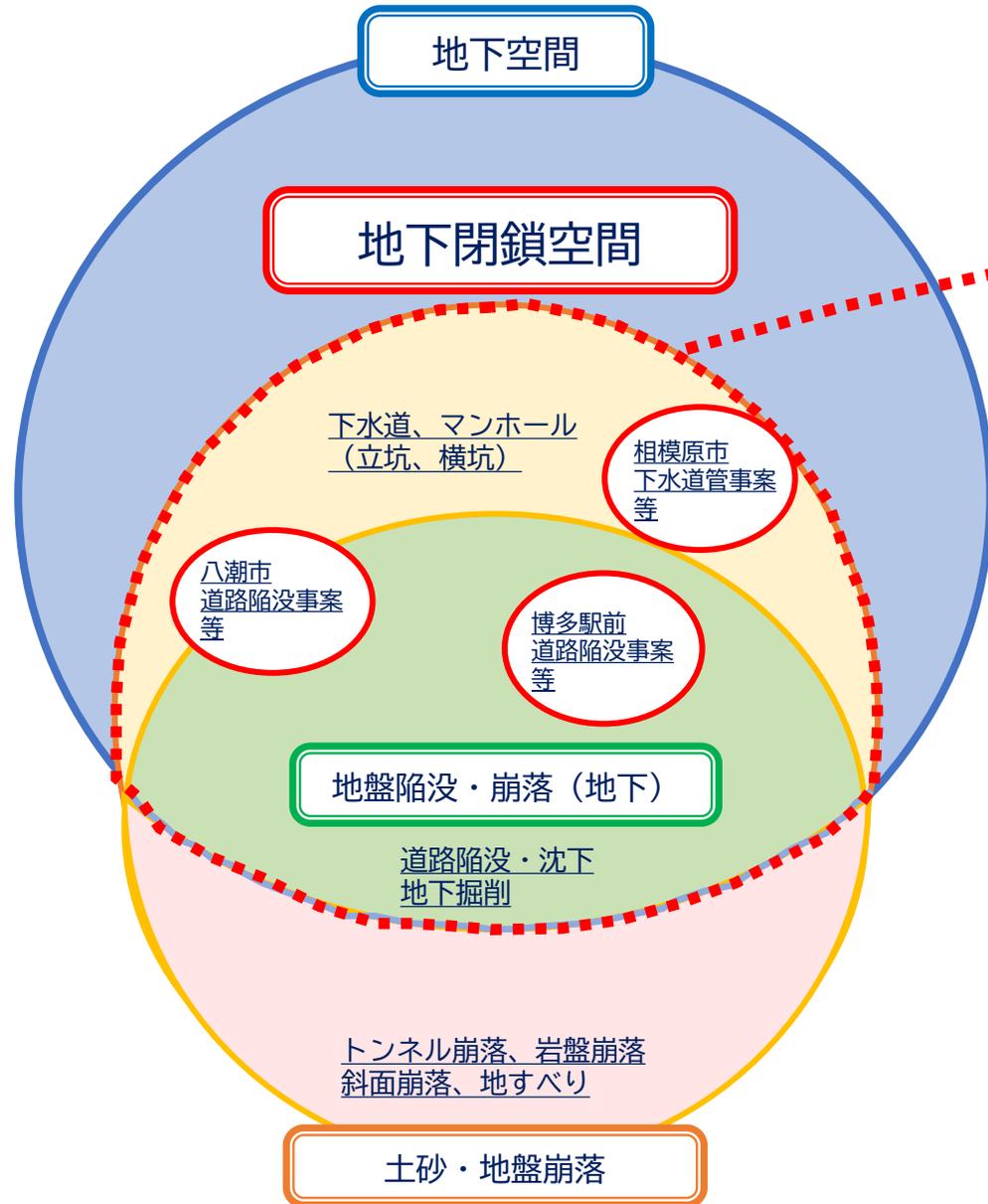
## 趣旨

- 近年、道路陥没事案や下水道管工事中に作業員が流される事案など、地下閉鎖空間(地下空間、密閉空間、部分的閉鎖空間、出入りの手段が制限されている空間等)における被害が発生している。
- 地下閉鎖空間における事案は、崩落、有毒ガスなどの危険要因が多く、また、被害が進行拡大する可能性もあることが特徴として挙げられ、さらには狭所空間により活動が制約されることから、救助活動の困難性が高い。
- このような事案に対応していくために、教訓や課題、新たな知見や先進的な技術等をもとに安全・確実・迅速に救助するための手法や、他機関との連携、情報連絡先などの共有方法について検討し、救助技術の高度化を図る。

## 検討の主眼

- 活動現場の実態の把握（地下構造物、土壌、安全管理方法等）
- 効果的な技術・資機材等を活用した救助活動手法（先進的な技術・資機材、他機関連携等）

# 検討の対象(イメージ)



## 地下閉鎖空間

- ・ 地表より低い位置にある空間
- ・ 密閉された、または部分的に閉鎖された空間
- ・ 出入りの手段が制限されている空間